

令和7年中の交通事故発生状況について

1 要旨・目的

令和7年中の交通事故発生状況について報告するもの。

2 概要

(1) 交通事故発生状況

区分	件数	死者数		構成率	負傷者数	内重傷者		構成率
			内高齢者					
令和7年	4,260件	58人	34人	58.6%	5,052人	787人		15.6%
令和6年	4,403件	68人	40人	58.8%	5,236人	819人		15.6%
増減数	-143件	-10人	-6人	-0.2pt	-184人	-32人		+0.0pt
増減率	-3.2%	-14.7%	-15.0%		-3.5%	-3.9%		

注：構成率は死者数に占める高齢者数、負傷者数に占める重傷者の割合

※ 交通事故死者数（58人）は、統計の保有する昭和23年以降最少

(2) 重点別交通事故発生状況

区分	飲酒				高齢者				自転車				歩行者			
	件数	死者数	負傷者数	内重傷者	件数	死者数	負傷者数	内重傷者	件数	死者数	負傷者数	内重傷者	件数	死者数	負傷者数	内重傷者
令和7年	52件	4人	67人	5人	1,593件	34人	779人	284人	920件	11人	874人	179人	610件	18人	625人	191人
令和6年	68件	6人	82人	11人	1,687件	40人	842人	277人	895件	7人	869人	165人	623件	28人	617人	198人
増減数	-16件	-2人	-15人	-6人	-94件	-6人	-63人	+7人	+25件	+4人	+5人	+14人	-13件	-10人	+8人	-7人
増減率	-23.5%	-33.3%	-18.3%	-54.5%	-5.6%	-15.0%	-7.5%	+2.5%	+2.8%	+57.1%	+0.6%	+8.5%	-2.1%	-35.7%	+1.3%	-3.5%

注：「飲酒による事故件数」は、原付以上運転者（第1当事者）に飲酒が認められた件数で、「死者数」は当該事故における死者数をいう。
高齢者、自転車の事故件数は、第1当事者と第2当事者の合計数で、相互事故は1件として計上している。

(3) 交通死亡事故の特徴

ア 当事者別にみると、歩行中の死者数は18人（前年比－10人）で、うち高齢者が11人で61.1%を占めている。

また、自転車乗車中の死者数は11人（前年比＋4人）で、うちヘルメット非着用は10人であった。

イ 事故類型別にみると、単独事故による死者数が26人（前年比＋10人）で、死者数全体の44.8%を占めている。

ウ 発生時間帯別にみると、午後0時から午後2時の間に発生した交通事故の死者数が13人（前年比＋7人）で最多であった。

(4) 今後の対応

交通事故発生状況等の分析結果を踏まえ、

- きめ細かな交通安全教育
- 効果的な交通指導取締り
- 適切な運転者対策の推進

等の交通事故抑止対策に取り組み、特に自転車の安全利用促進について強力に推進する。

3 その他（関連情報等）

広島県警察ホームページ → 統計 → 交通統計資料 → 広島県内の交通事故発生状況
(<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/police16/>)